

IEEJ Industry Applications Society News Letter

電気学会産業応用部門ニューズレター 2006年8月号



平成 18 年(2006 年) 電気学会産業応用部門大会 大会 開催案内 (最終のお知らせ)

平成18年 8月21日(月)～23日(水)



会 場 名古屋工業大学 (愛知県名古屋市)

第20回産業応用部門大会を、平成18年8月、名古屋工業大学で開催します。本大会では、従来の一般セッション、ヤングエンジニアポスターコンペティション、特別講演に加え、新たな試みとして、オーガナイズドセッション、パネルディスカッションを行います。皆様、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

1. 開催概要

- 会 期** 平成18年8月21日(月)～23日(水)
 子供理科教室 : 8月20日(日)
 特別講演・懇親会 : 8月22日(火)
 見学会(テクニカルツアー) : 8月24日(木)
- 会 場** 名古屋工業大学(〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町) JR 鶴舞駅、地下鉄鶴舞駅より徒歩10分。会場では、論文印刷サービスや持込ノートパソコンによる印刷が利用できます。また、発表はプロジェクトタ使用が標準となります。詳しくは大会ホームページをご参照下さい。
- 内 容** 一般セッション、ヤングエンジニアポスターコンペティション(YPC)、オーガナイズドセッション、シンポジウム、パネルディスカッション、特別講演、懇親会
 なお、電気学会産業応用部門のホームページ(<http://www.iee.or.jp/ias/>)の「平成18年産業応用部門大会」より最新の詳細情報を随時公開しています。

- (1-2) 電力変換・制御回路方式
- (1-3) 各種電源装置
- (1-4) 回転機制御技術
- (1-5) 無効電力と高調波の抑制制御
- (1-6) 金属産業・一般産業
- (2) 産業システム**
- (2-1) 産業計測制御
- (2-2) 生産設備管理
- (2-3) 産業システム情報
- (2-4) 公共施設
- (2-5) 自動車技術
- (2-6) ITS 技術
- (3) 電気機器**
- (3-1) 回転機
- (3-2) 回転機特性
- (3-3) リニアドライブ
- (3-4) 磁気浮上・磁気軸受
- (3-5) 静止器
- (3-6) 超電導応用
- (3-7) 電気鉄道

論文分野

- (1) パワーエレクトロニクス**
- (1-1) 電力用半導体デバイスとその応用

大会参加費

- (a) 正員(協賛学会会員を含む)
- (b) 准員・学生員

当日受付
 15,000 円
 7,000 円

(c) 会員外 21,000 円

大会参加費は、座長をはじめ参加者全員にご負担して頂いております。なお、電気学会入会をご希望の方は、member@iee.or.jp 宛（または電気学会総務課 TEL03-3221-7312）に入会申込書をご請求下さい。

なお、大会参加費には、講演論文集(CD-ROM 版)およびプログラムが含まれ、講演論文集(印刷版)は含まれません。御希望の方には、一般参加受付 Web にて事前予約登録を行っていただき、大会当日にお渡しする予定です。(事前受付は終了のため、当日受付をご利用ください。)

講演論文集

分野別に 3 分冊 各 3,500 円 一括購入 10,000 円

追加講演論文 CD-ROM 当日受付 5,000 円

懇親会費 当日受付

(a) 一般参加費 7,000 円

(b) 准員・学生員 5,000 円

共催

名古屋工業大学、電気学会東海支部

協賛学会

電子情報通信学会、照明学会、計測自動制御学会、映像情報メディア学会、情報処理学会、パワーエレクトロニクス学会、日本機械学会、精密工学会、自動車技術会、日本知能情報ファジィ学会、日本ロボット学会、日本音響学会、電気設備学会、システム制御情報学会、日本 AEM 学会、日本 e-Learning 学会、IEEE Japan Council

後援

愛知県、名古屋市、名古屋観光コンベンションビューロー

2. 一般参加者受付

講演者以外の一般参加者（准員・学生員を含む）の事前登録、懇親会参加者の事前登録および講演論文集、追加講演論文 CD-ROM の事前登録は、全て下記大会ホームページ内で行います。

(<http://motion.elcom.nitech.ac.jp/jiasc06/index.html>)

(事前受付は終了のため、当日受付をご利用ください。なお事前受付期間終了後のキャンセルはお受けいたしかねます。)

3. オーガナイズドセッションのご案内

オーガナイズドセッションは全 7 件を予定しています。詳細はホームページをご覧ください。

01. 環境適応のためのモーション制御技術
02. 回転機分野における最新技術の動向
03. ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ
04. マトリックスコンバータ
05. 車両駆動エネルギーに関する新動向
06. 新たなパワーエレクトロニクスの潮流と高電力変換密度技術
07. 地理情報と屋内位置の応用システム

4. シンポジウムの案内

シンポジウムは全 13 件を予定しています。詳細は大会ホームページをご覧ください。

- S1. 電気設備の診断から更新への視点
- S2. ユビキタス社会におけるエネルギー供給技術—家庭等におけるユビキタスネットワークのエネルギー技術動向調査専門委員会調査報告—
- S3. 交流電源インターフェイス技術の最新動向
- S4. 人に優しい計測、制御、ロボティクス
- S5. 系内に人を含む次世代トータル生産システムで統合される人の感性ファクタ
- S6. ナノスケールサーボのための新しい制御技術
- S7. 次世代オフィスのオープン化技術の動向
- S8. PMモータの技術と適用動向
- S9. パワーエレクトロニクス回路のシステムシミュレーション
- S10. ここまで出来る！ リニア駆動システム
- S11. 大形直流機延命化技術の実用化について
- S12. 公共施設における遠隔からの計測・監視・診断・保守技術
- S13. 高性能化を推進する小形モータの先端技術

5. パネルディスカッションならびに特別講演のご案内

大会 2 日目の午後に、部門表彰式に引き続いて、パネルディスカッションならびに特別講演を予定しています。特別講演については、一般聴講（無料）もできます。多数のご参加お待ちしております。

日時：8 月 22 日（火） 12:30～17:00

場所：名古屋市公会堂四階ホール

次第：◆部門表彰式 12:30～13:05

◆パネルディスカッション 13:20～15:20

テーマ：「未来に向かって拡大する産業応用技術と研究」

パネラー：

「パワーエレクトロニクスの将来動向」

赤木泰文氏（東京工業大学）

「広がるモーションシステムの未来」

大西公平氏（慶應義塾大学）

「モータ技術の現状と将来」

松井信行氏（名古屋工業大学）

「電動車両の現状と展望」

山本恵一氏（本田技術研究所）

◆特別講演 15:30～17:00

「人と共生するパートナーロボット」

山下勝司氏（トヨタ自動車）

6. 懇親会のご案内

名古屋市公会堂での部門表彰式、パネルディスカッションならびに特別講演終了後、名古屋クレストンホテル 9 階クレストンルームに於いて懇親会（会費：懇親会費用を参照）を開催いたします。懇親会では YPC

の表彰があります。奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

7. 見学会のご案内

大会4日目の8月24日(木)に、見学会(テクニカルツアー)を行います。

定員：40名程度(申込順，定員に達し次第締切)
 参加費：1,500円(交通費，リニモ運賃，昼食含)

予定時間	目的地
08:30	テレビ塔北側駐車場にて集合
09:00~10:45	中部電力名城変電所見学
11:45~12:45	トヨタ会館見学
12:45~13:25	昼食(トヨタ会館会議室)
13:45~14:35	トヨタ自動車堤工場見学
15:35~16:00	リニモ車両基地見学
16:10~16:30	リニモ乗車(貸切運行) (八草駅~藤ヶ丘駅)
16:30	藤が丘駅にて解散 (地下鉄にて名古屋駅直通30分)

※見学者名簿を見学先に提出させていただきます。また、場合によっては見学の意に添えない場合がありますので予めご了承ください。

◆中部電力(株)

都市景観に配慮し名古屋市中心部名城公園の地下に建設された超高压変電所 名城変電所を見学します。

◆トヨタ自動車(株)

ハイブリッド自動車'プリウス'が組み立てられている堤工場組立ラインと、パワエレを応用した最新の自動車技術が展示・紹介されているトヨタ会館を見学します。

◆愛知高速交通 東部丘陵線(リニモ)

愛・地球博会場へのアクセス手段として一躍有名となった常電導磁気浮上式のリニアモーターカー「リニモ」, その日本で初めての営業路線である東部丘陵線の車両基地を見学の後、貸切列車を運行し、車中で質疑応答を行います。

8. 企業展示のご案内

大会開催中の3日間、大会会場内で企業展示を行います。会員以外の一般にも公開(無料)を予定しています。多数のご来場お待ちしております。

問い合わせ先

ご不明な点は下記大会事務局までご連絡下さい。

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町
 名古屋工業大学

平成18年電気学会産業応用部門大会事務局

Tel: 052-735-5441 Fax: 052-735-5342

E-mail: jiasc06@motion.elcom.nitech.ac.jp

大会ホームページ (URL: 大会コード JIAS2006)

<http://motion.elcom.nitech.ac.jp/jiasc06/index.html>

※本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者教育(CPD)受講証明サービスの対象です。詳しくは、電気学会ホームページ(<http://www.iee.or.jp/honbu/cpd.html>)をご覧ください。

URL: <http://motion.elcom.nitech.ac.jp/jiasc06/index.html> email: jiasc06@motion.elcom.nitech.ac.jp